

大野 剛 氏の学位論文審査の要旨

【論文題目】

コンピュータ断層撮影における新たな吸収線量計測法の開発

(Development of new absorbed dose measurement for computed tomography)

【学位の種類】 博士（保健学）

【論文審査結果の要旨】

本研究で開発したMC計算による計測法は、CT撮影における吸収線量を直接的に計測することが可能であり高精度な計測法である。また、CT検査における患者被ばく線量の管理に有用であり、臨床応用に向けて、重要な知見を提供したものと考えられる。

【最終試験結果の要旨】

研究の背景や成果、今後の課題などについての質疑応答が行われ、適切な説明と考察が加えられた。

【学力試験結果の要旨】

専門科目試験（口述試験）及び外部英語試験のスコアにより総合的に判断した結果、大学院保健学教育部博士後期課程修了者と同等以上の学力を有する者と確認された。

【審査委員会】

主査	医用理工学担当教授	船間	芳憲
副査	医用画像学担当教授	富口	静二
副査	医用画像学担当教授	荒木	不次男